

印西大師 第84番 将監・密蔵院

- 1 名称 (No.084)〔手引鏡：密蔵院〕〔資料館：密蔵院〕〔行程表：密蔵院〕
- 2 場所 印西市将監230 密蔵院
東福寺から道程約780m、将監集会所の前
GPS座標 35.832740099771, 140.20848256196288
- 3 由緒 真言宗豊山派医王山密蔵院東光寺
将監新田 高津に在り真言宗にして徳満寺未
なり 阿弥陀如来を本尊とす 由緒不詳・檀徒
30人 (印旛郡誌より)
- 4 御堂 印西大師の御堂の中に丸彫りの御大
師様が2体あり。隣の四郡大師の御堂にも丸
彫りの御大師様が2体あり。
- 5 境内 本堂と山門、2つの大師堂、不動堂、石像物などがあります。道路を挟んで向かい側に
将監集会所があります。
- 6 写真 (2022.10撮影)



印西大師第84番



御大師様



本堂



左から不動堂、印西大師、四郡大師



不動堂の不動明王



四郡大師の御大師様

7 情報

(1) 印西大師 第84番 密蔵院 御詠歌 (泉倉寺本による)

梓弓屋島の寺に詣でつつ 祈をかけていさむ武夫(もののふ)

四国八十八ヶ所 第84番 真言宗御室派 南面山(なんめんざん) 千光院 屋島寺(やしまじ) 写し

(2) 将監小学校

明治6年3月、密蔵院に将監小学校が創立します。将監小学校は、明治24年12月に松木新田に校舎を新築し移転し、埜原尋常小学校と改称します。(「本塾の歴史」より)

四郡大師 第20番 将監・密蔵院

- 1 御堂 四郡大師の御堂の中に丸彫りの御大師様が2体あり。
- 2 写真 (2022.10撮影)



四郡大師第20番



四郡大師の御大師様



左から不動堂、印西大師、四郡大師

3 情報

(1) 四郡大師

利根町での札所は、すべて布川の徳満寺を中心とした「布川組」に属しています。(中略) 布川組は、下総国埴生(はぶ)郡東金山村(現成田市)の大見川安右衛門という人が、日頃遍照尊(空海大師)を信仰し、文化年中(1804~18年)に四国の八十八ヵ所を巡拝し、札所の霊砂を持ち帰ったことから始まります。この持ち帰った霊砂により当地で霊場を開設しようとしたが、志半ばにして病気で亡くなってしまいます。この話を聞いた十里河岸(現河内町)の山本豊栄という人が、この志をついで霊砂を譲り受け、布川徳満寺の恵灯上人に指導を仰いで、文政元年(1818年)には、すべての札所を開設して開眼しました。文献は、このことを記した『坂巻美男家文書(大師詣道知ルベ)』です。(中略) 四国を、河内郡、相馬郡、印旛郡、埴生郡の四郡になぞらえて札所を設けたので、「四郡大師」と呼ばれています。第1番札所は、山本豊栄の功績により十里に置かれました。(中略) 当初は、札所は88ヵ所に置かれたものと推定されていますが、『坂巻家文書』によれば、「追々かけ所相殖(ふえ)候・・・」、そして、文久4年(1864)には、「道法合(みちのりあわせて)三拾里余、霊場百九拾八箇所」に及んだ、とあります。([タヌポンの利根ぽんぽ行] HPより)

第1番札所は河内町十里の十里神社、第20番が将監の密蔵院、第88番が利根町の徳満寺で、利根町に多く、河内町、龍ヶ崎市、栄町及び印西市(密蔵院)まで及びます。

4 関連Web

○タヌポンの利根ぽんぽ行 <http://toneponpokou.tanuki-bayashi.com/tokumanji/>